



6/3 障がい者芸術文化活動支援事業 アトリエぐうの展覧会 vol.2 自然体な表現を楽しんでお気に入り探し



6月5日(月)～9日(金)に市役所本庁の多目的ホールで、アトリエぐうの展覧会 vol.2「ディグる？～Dig（深掘り）して見つけてお気に入りのアート～」が、3日(土)にプレオープンイベントが開催されました。障がいのある人たちが、自分の思いを自然体で表現したユーモラスな作品を発表しました。会場では、作品の良さが際立つようにおしゃれでかっこよく展示され、来場者はそれぞれのアートに惹き付けられた様子でした。「色使いが良く、発想が素晴らしい。作品を見ていると元気をもらえる」と来場者から感想があがっていました。



5/12 お茶摘み体験 手摘みで新茶作りに挑戦だ～♪

安心院町で佐田・津房・深見小学校の4～6年生25人が参加し、茶摘みから茶もみまでの製茶体験をしました。この企画は、安心院中学校で一緒になる児童の交流を深めるため行われたものです。まず、丸塚山で指導を受けながら茶葉を収穫した後、釜ノ口改善センターの大釜で茶葉をいり、手もみをしました。みんなで協力して、手間のかかる日本茶作りの工程を楽しんでいました。

5/9 JR柳ヶ浦駅 国鉄415系電車見学会 さようなら！白電ラストラン！！

白電しろでんの愛称で親しまれ、JR日豊本線などで40年あまり走り続けた国鉄415系電車の見学会が行われました。国鉄415系電車は、令和4年9月のダイヤ改正の際、老朽化などを理由に引退し、入換線に停車していました。見学会には45人の鉄道ファンが、間近でカメラのシャッターを何度も切り、別れを惜しんでいました。見学会終了後は、ファンに見送られながら小倉工場までけん引されて行きました。





5/22 ふれあい看護体験 体感した医療の難しさややりがい

安心院高校3年生3人が、佐藤第一病院で一日看護体験をしました。病院についての説明を受けて、病棟や薬剤科など院内を見学しました。その後、看護師の指導を受けながら、模型を使って採血に挑戦しました。患者への声かけや針を指す所、手の使い方などを確認しながら取り組んでいました。「いつもは病院に行って医療を受ける側でしたが、今日実際に採血をやってみて難しさが分かりました」と感想を話しました。

5/13 第21回鰻絵花まつり 色あせない鰻絵に職人技を見る

安心院本町鰻絵通りで、第21回鰻絵花まつりが開催されました。市指定史跡の重松家別邸では、内部公開が行われ3階に上がり鰻絵のそばまで行くことができました。普段は見られない上からの鰻絵通りの風景や間近で見る虎の鰻絵を堪能しました。あいにくの雨でしたが、参加者は「雨のカーテンを透かして見る鰻絵は、昔ながらの風情を感じられた」と話し雨に濡れながらも撮影をしていました。



5/28 宇佐で角打ち酒蔵まつり 2023in 長洲浜の市 飲み比べて酒のうまさ再認識

市の酒文化の発信と振興のために7つの酒蔵が集結したJYOKKAS∞が、宇佐で角打ち酒蔵まつりを開催し、長洲浜の市を活気づけました。1杯100～300円で日本酒・焼酎・リキュールから選び、その場で飲んで、お好みの地酒を探して楽しみました。大分市からのツアー客は「朝から海を眺めながら飲めて最高！来たかいがあった」と磯の香りの中で、海の幸を片手に地酒で喉を潤していました。

5/20 駅館川リバーフェスタ 爽快な気分で過ごすリバフェス

清々しい風が吹き渡る駅館川河川敷で、4年ぶりに駅館川リバーフェスタが行われました。お祭りならではの飲食を味わおうと、キッチンカーに行列ができていました。ダンスパフォーマンスや四恩こども園のダンス、豊川こども園の太鼓演奏、バンドLIVEの演目では、十重二十重に人垣ができ、出演者と観客一体となって盛り上がりました。フェスタは打ち上げ花火で幕を閉じ、初夏の思い出の余韻を残しました。

